XTRONS

型番:TD699GIY

取扱説明書

XTRONS 車載 DVD プレーヤーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。お読みになった後も、大切に保管してください。

安全上のご注意（安全にお使いいただくために必ずお守りください）

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
注意	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	注意（警告を含む）しなければならない内容です。		必ず行っていただく強制の内容です。
	禁止（やってはいけないこと）の内容です。		

接続・取り付け

警告

禁止

本機は、DC12V⊖アース車専用です

24V車で使用しないでください。火災や故障の原因となります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない

エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因となります。

前方視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取り付けない

交通事故やケガの原因となります。

電源コードの被覆を切って、ほかの機器の電源を取らない

電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。

警告

禁止

アンテナは、保安基準に適合しない場所に貼り付けたり、再貼り付けや汎用の両面テープで貼り付けたりしない

視界不良やアンテナがはがれて、事故の原因となります。

強制

取付・配線、取付場所の変更は、安全のため必ず取付専門店に依頼する

取付・配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。また、お客様ご自身による取付・配線は、ケガの原因となります。

作業前はバッテリーの⊖端子を外す

⊕と⊖経路のショートにより、感電やケガの原因となります。

作業前に、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないように注意してください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を行ってください。

⚠ 警告

強制

必ず付属の部品を使用し、確実に固定する

付属の部品以外を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げとなり、事故やケガの原因となります。

説明書に従って接続・取り付けする

説明書に従わずに接続・取り付けを行うと、火災や故障の原因となります。

コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する

ショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないよう配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コード類は運転操作の妨げとならないように固定する

ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。

取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

⚠ 注意

禁止

直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所に取り付けない

内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

アンテナやモニターを不安定なところに取り付けない

落下などの原因となることがあります。

通風口や放熱板をふさがない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

コード類は絶対に途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

禁止

コード類の配線は、車体の高温部に接触させせない

火災や感電の原因となることがあります。

製品同梱の電源リード線は、バッテリーに直接接続しない

火災や感電の原因となることがあります。電流が不足して、バッテリーから直接電源を取る場合は、専用の配線キットを使用してください。

分岐配線をしない

ケーブルが加熱して、火災・感電の原因となることがあります。

雨が吹き込む所や水や結露、ほこり、油煙などが混入するところには取り付けない

発煙や発火、故障の原因となることがあります。

強制

コードが金属部に触れないように配線する

金属部に接触するとコードが破損して、火災や感電、故障の原因となることがあります。

アンテナやカメラは車幅や車の前後からはみ出さない場所に取り付ける

歩行者などに接触して、思わぬ事故の原因となることがあります。

アンテナコード等を車内に引き込む際は、雨水の浸入に注意する

雨水が車内に浸入すると、火災や感電の原因となることがあります。

使用方法

⚠ 警告

禁止

運転者は走行中に操作をしない

前方不注意となり交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから操作してください。

運転者は運転中に画像を注視しない

前方不注意となり交通事故の原因となります。

速度を上げての後退運転や画面だけを見ながらの後退運転はしない

バックカメラの映像は広角レンズを使用しています。実際の距離と感覚が異なるので、人や物にぶつかる恐れがあります。また、必ず目視による安全確認を行いながら後退してください。カメラの死角になっている人や物にぶつかる恐れがあり、思わぬ事故の原因となります。

警告

禁止

メディア挿入口に手や指、異物を入れない

ケガや感電、火災や故障の原因となります。

液体で濡らさない

発煙・発火・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

画面が映らない、音が出ない、音声が割れる、歪むなどの異常・故障状態で使用しない

思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

接触禁止

雷が鳴り出したら、アンテナコードや本機に触れない

落雷による感電の危険性があります。

分解禁止

分解や改造をしない

交通事故や火災、感電の原因となります。

強制

実際の交通規制に従って走行する

ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると、実際の交通規制に反する場合があり、交通事故の原因となります。

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず停車してパーキングブレーキをかける

テレビやビデオは、安全のため走行中は表示されません。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア）のヒューズを使用する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

注意

禁止

本機は車載用以外で使用しない

発煙や発火、感電やケガの原因となることがあります。

アンプの放熱部に手を触れない

やけどの原因となることがあります。

強制

音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する

車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。

注意

指のケガに注意

モニターの収納や角度調整時に手や指を挟まれないように注意する

ケガの原因となることがあります。

異常時の問い合わせ

警告

強制

万一異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店かサービス相談窓口に相談する

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

目次

使用上のご説明

本書で使っているイラストや画面例、付属品は、実際の製品と異なることがあります。
実際の製品の画面や、付属品は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
詳しくは販売店商品ページのポスターにご参照ください。

取り扱い上のご注意

液晶画面の正しい使いかた

取り扱い上のご注意

- 市販の液晶保護フィルムを貼ると、タッチパネルでの操作に支障が出ることがあります。
- 液晶画面は指定温度範囲内でお使いください。
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。できる限り直射日光が当たらないようにしてください。
- 液晶画面を強く押さないでください。故障する恐れがあります。
- キズや汚れの原因になりますので、液晶画面に触れるときは、必ず指先で触れてください。
- スマートフォンをお使いになるときは、スマートフォンのアンテナを液晶画面に近づけないでください。画面に斑点や色模様などのノイズが出たり、映像が乱れたりすることがあります。
- 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出ることがあります。これは、液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 液晶画面に直射日光が当たると、光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

LED バックライトについて

- 周辺温度が低い状況でお使いになる場合は、液晶の特性上残像が目立ちやすくなり画質が劣化することがあります。周辺温度が高まれば通常画質に戻ります。
- 真夏の炎天下や、エアコンの温風が直接モニター部に当たってモニター部が高温状態になると、LED保護のため、自動的にバックライトの明るさを絞る場合があります。
- LEDバックライトの寿命は1万時間以上ですが、高温下でお使いになると寿命が短くなる場合があります。
- LEDバックライトが寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

お手入れについて

- 液晶画面に付いたホコリや液晶画面の汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかいきれいな布でから拭きしてください。
- 液晶画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。画面にキズが付くと映像が見づらくなります。
- ぬれたぞうきんや化学ぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

ディスクの正しい使いかた

取り扱い上のご注意

- 以下マークのついたディスクをご使用ください。

DVD-Video

CD

- ひび、キズ、そりのあるディスクは使用しないでください。
- 特殊形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。
- ディスクを持つときは、記録面（虹色に光っている面）を触らないようにしてください。
- ディスクにキズを付けないでください。

- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。
- レーベル面に印刷ができるディスクを使用するときは、ディスクの説明書や注意書きを確認してください。ディスクによっては、挿入または取り出しができないものがあります。そのようなディスクを使用すると、本機の故障の原因になります。
- ディスクには、市販のラベルなどを貼りつけないでください。
  - ディスクに反りが生じて、再生できなくなる原因になります。
  - 再生中にラベルがはがれると、ディスクが取り出せなくなり、本機の故障の原因になります。

- 製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境・ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。

お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ向かって軽く拭いてください。
- ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。

保管上のご注意

- ディスクは、直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。
- ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

ディスク再生の環境について

- 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
- 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

外観及び各ボタンの働き

1：SDカード
2：ディスク挿入口
3：マイク
4：地図カードスロット
5：イジェクト
6：音量＋
7：電源ボタン＆ミュートボタン
（3秒以上押すと電源ON/OFFができます。操作中に1回押すとミュートモードになり、もう1回押すとミュートモードが解消します。）
8：音量 -
9：ナビモード切替ボタン
（切替機能はメインメニュー画面際のみ有効となります。）
10：リモコンIR受信部
11：リセットボタン*
12：AUX入力

* デッキが工場出荷際の設定に戻る為、操作に関する必要な情報を事前に控えておいて下さい。

メインメニュー

1、待機画面
2、日付＆時間表示
3、スピーカー音量
4、モード転換：前へ
5、USB
6、ブルートゥース音楽
7、SD カード
8、CD 録音
9、iPod
10、モード転換：次へ
11、常用モード欄

※アイコンを常用モード欄に追加する方法：追加したいモードのアイコンを 3 秒間押すと、アイコンが灰色で大きく表示され、そのままアイコンを常用モード欄にドラッグし、追加済みとなります。

12、DVD
13、ラジオ
14、ナビゲーション
15、設定
16、ブルートゥース

17、AUX
18、TV

各モードに入る

5 ～ 9、12 ～ 18 アイコンをタッチすると、それぞれのモードに入ります。

ラジオ

1、バンド切替
（バンドをタッチすると、以下のように切替えます。
FM1 → FM2 → FM3 → AM1 → AM2）
2、周波数自動サーチ
3、モノナル / モノラル切替
4、遠距離 / ローカル切替
5、TA（交通情報）
6、PTY（プログラム分類）
7、AF（RDS 機能用。無効）
8、手動サーチ
9、お気に入りチャンネル

※サーチされたチャンネルがお気に入りの場合、数字 01 ～ 06 の任意ボタンを一つ 2 秒間押すと、保存することが出来ます。次回、登録されたチャンネルを押すと、お気にい入りチャンネルが放送されます。

DVD/USB/SD 操作

DVD プレーヤー

ご注意！

1. 取付前に本体上部にある 2 個の保護ネジをお取り外し下さい。取外されない場合、ディスクの挿入ができません。

2. 電源配線中に「ブレーキ（BRAKE）」配線をアース、或いは、直接バッテリー電源マイナス極に繋がない限り、走行中に DVD 等の映像が映りません。

ディスクが挿入し、自動に DVD モードに入り、DVD 装置の中にディスクがある場合、
メインニューに【DVD】アイコンを押して DVD モードに入ります。「イジェクト」ボタンを押すと、ディスクが排出されます。
暫スクリーンを操作しない場合、スクリーンの操作バーが表示されなくなります。
操作バーを呼び出すことには、スクリーンを一回タッチして下さい。

1、 一時停止 / 再生
2、 停止
3、 前へ
前の曲を選択します。
4、 次へ
次の曲を選択します。
5、 巻き戻し
巻き戻しの倍数 [x2x4x8x20] が調整できます。
6、 早送り
早送りの倍数 [x2x4x8x20] が調整できます。
7、 ズーム
8、 イジェクト
9、 次のページへ
次のページに入ります。
10、リピート
全てリピート→タイトルリピート→チャプタ→リピート→リピートオフのように選択ができます。
11、AB リピート機能
再生中の一部分のみをリピートします。
12、多重音声放送選択
多重音声搭載のディスクを再生する場合、音声の選択ができます。
13、字幕切換
多種言語搭載のディスクを再生する場合、OSD 言語が選択できます。
14、DVD メニュー
15、タイトル
16、ビデオ（無効）
17、曲目選択
曲目の数字を入力し確認後、選定する曲目が再生します。
18、前のページへ
前のページに入ります。

USB・SD

USB メモリー/SD カードを挿入し、メインメニューを「USB」/「SD」をタッチして、USB/SD メニューに入ります。

1、ランダム再生　　2、リピート　　3、前の曲へ
4、一時停止 / 再生　　5、次の曲へ　　6、停止
7、メニューへ

1、音楽ファイル
2、画像ファイル
3、映像ファイル
4、前のページへ
5、次のページへ
6、ファイル選択
　ファイルの番号を入力して、選択されたファイルを再生します。

CD ダイレクト録音（仮想 CD）機能

仮想 CD 機能とは？

CD ダイレクト録音終了の USB メモリーを本体の USB スロットに挿入し、実装の CD/DVD/BD ドライブではないにもかかわらず本商品では「CD ドライブ」と認識され、実装の CD/DVD/BD ドライブと同じように使用。

※録音手順案内

1、市販 CD ディスクを入れて、USB メモリーを本体の USB スロットに挿入します。
2、メインメニューの「CD 録音」アイコンを押します。
3、録音開始の赤ボタンを押して、CD ダイレクト録音が開始します。
4、録音完了後、CD ディスクを取り出しても、USB メモリーがそのまま USB スロットに挿入している
　以上、6 つの仮想 CD ディスクからお気に入りの曲チャプタを再生できます。

ブルートゥース

ブルートゥース通話

Bluetooth 接続されたスマットフォン及びハンズフリー用のマイクを利用して、ハンズフリー通話ができます。

※ Bluetooth 対応のスマートフォンを御用意下さい。但し、機種によっては本商品との接続に制限が発生する場合がありますので、ご注意下さい。

スマートフォンから本商品を登録・接続する必要がある場合は、スマートフォンの取扱説明書をご覧下さい。

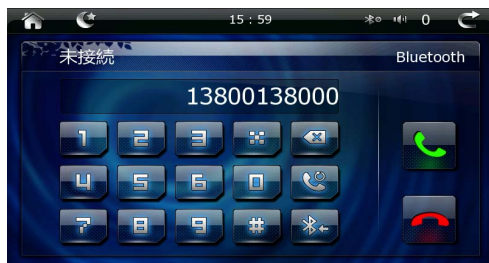
1、接続（ペアリング）

※ペアリング手順案内

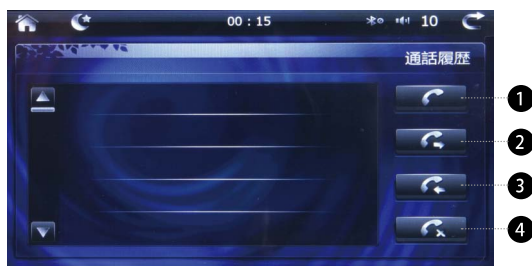
a. 相手側のブルートゥースデバイスを本商品　1 m以内に置き、本商品の「デバイス検索」（虫眼鏡のアイコン）ボタンを押します。

b. 同時に相手側デバイスのブルートゥースメニューに本商品を検索します。
※本商品の方はデバイスが検索できません。携帯からペアリングを実施することになります。

c. ペアリング中にパスワードの入力が要求される場合、接続画面のベアキーをパスワードとして入力してください。

2、通話

「ダイヤル」アイコンをタッチして、ダイヤル通話できます。
または、「電話帳」アイコンをタッチして、連絡先をタッチして通話します。

※携帯電話とのペアリングの場合、完了後に「携帯電話の電話帳を訪問しますか」ような窓口が表示されたら、「はい」にする場合、携帯電話側の電話帳は本商品の電話帳で確認でき、「いいえ」にする場合、携帯電話側の電話帳は本商品の電話帳で確認できません。

3、通話履歴

(1) 全ての通話履歴　(2) 発信履歴　(3) 着信履歴　(4) 不在着信履歴

4、設定

本画面でブルートゥースペアリングパスワードが設定でき、
着信を自動応答にすることも設定できます。

ブルートゥース音楽

デバイスは商品とペアリング完了後、デバイス内部の音楽を再生することが出来ます。

※最初、デバイス側で音楽の再生を操作してからこそ商品側のブルートゥース画面に操作できます。

iPod 操作モード（オプション）

1、前へ
　前の曲を選択します
2、一時停止 / 再生
　一回タッチすると一時停止になり、再度タッチすると、再生に戻ります。
3、次へ
　次の曲を選択します
4、曲・ファイル選択
5、プレイリストリピート
6、ランダム再生

TV

TVモードの開き方

メインメーニュの TV マークをタッチすると、TVモードの画面が表示されます。

TV画面の操作方法

1、音量表示

2、モノラル

3、TV信号状態表示

4、チャンネルリスト

5、チャンネル切り替え

6、設定オプション

7、チャンネルサーチ

（ホーム画面）

音量表示

ボタン「1」をタッチすると、音量の調整ができます。（ホーム画面でしか調整できません）

モノラル

ボタン「2」をタッチすると、自由に左モノラル、右モノラル、ミックスモノラルを切り替えます。
（ホーム画面でしか調整できません）

信号状態表示

ボタン「3」をタッチすると、TVの受信信号の強弱が表示されます。

チャンネルリスト

ボタン「4」をタッチすると、見つけたチャンネルのリストが見えます。

チャンネル切り替え

ボタン「5」をタッチすると、放送局の切り替えことができます。

設定オプション

ボタン「6」をタッチすると、設定オプションの画面に入ります。

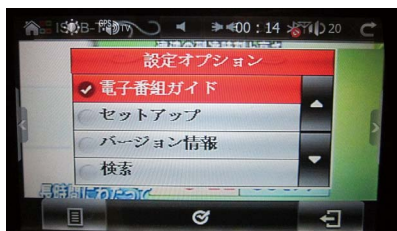
チャンネルサーチ

ボタン「7」をタッチすると、TVチャンネルの検索の画面に入ります。

設定オプション

TV画面で「 」をタッチすると、設定オプションの画面が開きます。

電子番組ガイド

画面の「電子番組ガイド」アイコンを選び、「 」をタッチすると、TV番組の情報が見えます。

セットアップ

画面の「セットアップ」アイコンを選び、「 」をタッチすると、TVモードの設定画面に入ります。

1、言語設定

2、モード設定

3、明るさ調整

4、リセット設定

5、TVチャンネルリスト

6、前 / 次の設定に切り替える

7、確認ボタン

8、前のページに戻る

● **言語設定**

TVモードの言語が切り替えできます。英語、日本語が選択可能です。

● **モード設定**

NTSC PAL 二つのモードが選択できます。

● **明るさ調整**

画面の「▼」「▲」ボタンをタッチすると、明さが調整可能です。

● **リセット設定**

バージョン情報

画面の「バージョン情報」アイコンをタッチすると、TVのバージョンの詳しい情報が見られます。

TVチャンネル検索

画面の「検索」を選択すると、TVチャンネルの検索画面に入り、フルスキャンと周波数選択という2つの検索方法が見えます。

※ ホーム画面の「　」ボタンをタッチすると、検索画面にも入れます。

● フルスキャン（自動チャンネルサーチ）

画面の「フルスキャン」アイコンを選び、「　」をタッチすると、チャンネルサーチが開始します。
見つけたチャンネルは自動的に保存されます。

● 周波数選択（半自動チャンネルサーチ）

周波数を選択することで、チャンネルを一個ずつサーチすることができます。
見つけたチャンネルも自動的に保存されます。

チャンネルの切り替え

画面の「 」ボタンをタッチすると、見つけたチャンネルのリストが見えます。
「▼」「▲」ボタンで、チャンネルを切り替えことができます。または、直接にお気に入りのチャンネルをタッチすると、切り替えもできます。

外部入力

「SRC」ボタンで AUX モードに切換えるか、メインメニューの「 」のマークをタッチすると外部入力画面が表示されます。

設定

1、ナビ設定

ナビを利用する前に下記のようにナビルートをご設定下さい。
①附属の地図カードを商品本体右上の MapCard スロットに挿入します。
②右の虫眼鏡アイコンをタッチし、次の画面に入ります。
③左下の「↑」を 2 回タッチし、「StorgaeCard」をタッチし、次の画面に入ります。
④「Easyway.exe」を選定し、OK をタッチします。
　※ルートは「¥Storgaecard¥easyway.exe」になります。
⑤メインメニューの「ナビゲーション」アイコンをタッチし、ナビを起動します。

2、時間設定

上下スライド操作で、時間及び日付設定でき、12 時間制及び 24 時間制の 2 種類で表示できます。
「<<」及び「>>」をタッチすることで、タイムゾーンが選択できます。
日本のタイムゾーンは「(GMT+9:00)Osaka, Sapporo, Tokyo (Tokyo Standard Time)になります。

※日本のタイムゾーンを選択しない場合、時間遅れ / 早めになる恐れがあります。

3、音声設定

3.1 イコライザー設定

高音、中音、低音、ユーザー、ホール、ポップ、シネマ、ロック、クラシックが選択できます。

3.2 前後左右スピーカーのバランス設定

「イコライザー設定」画面の右下に「→」ボタンを押して、ピーカーのバランス設定
画面に入ります。

車の前後左右スピーカーのバランス、ラウンド及びデフォルトが設定できます。

※ GPS 音量の設定：GPS 画面にフロントパネル上の「V+」及び「V-」で音量が調整できます。

4、画面設定

月及び太陽マークのボタンを押すことで、画面の明るさが調節できます。

5、言語設定

日本語、英語、中国語等の 14 種類の言語が選択できます。

6、オプション

ビープ音、ブレーキチェックの設定ができます。

7、壁紙設定

11 種類の壁紙があります。

左右スライドすることで、壁紙を選定し、一回タッチして、設定できます。

8、ステアリングハンドル

ハンドル上のアイコン及びステアリングモードでのアイコンをペアリングして、ハンドルでコントロールできます。

9、起動ロゴ
37 種類のロゴ選択ができます。

10、スタンバイ設定
該当の画面でスタンバイを OFF に設定でき、スタンバイ時間設定ができます。
電力を節約する為、スタンバイ機能を是非御活用下さい。

11、ラジオ受信地域
ラジオ受信地域の選択ができます。

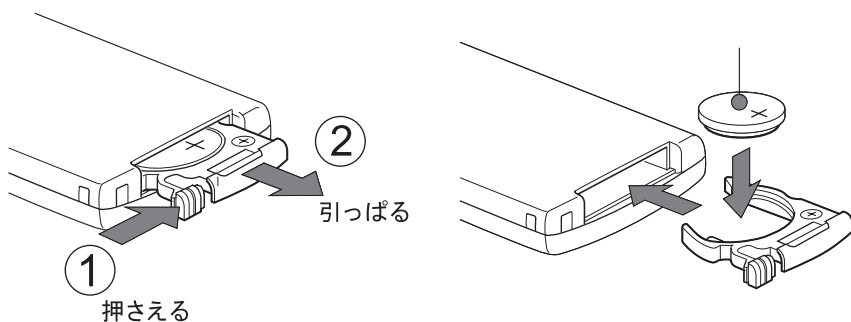
※出荷前にラジオ受信地域が「日本」と設定されましたが、
ラジオが受信出来ない場合、ラジオ受信地域が「日本」であるかを御確認下さい。

12、ビデオ設定
画面の明るさ、コントラスト、色合いが標準 / ソフト / 光 / カスタムが設定できます。

13、システム情報
システム情報 / 初期設定 / タッチ校正があります。
「初期設定」で商品が出荷前の状態になります。
操作中にタッチズレの場合、「タッチ校正」で解消できます。

リモコン

電池交換

リモコンの操作範囲は短縮になり、或は操作機能がなくなった場合、新電池を交換して下さい。交換する前に電池の極性を確認して下さい。

ボタン	機能
電源ボタン（ ⏻ ）	電源入れる／切る
イジェクト（EJECT）	ディスクを挿入、排出
SRC	モード切替
HOME	ホームページに戻る
ON/UP	スクリーン角度調整
⏮ / ⏭	チャンネル／音楽の／早送り／巻き戻しコントロール
VOL-/VOL+	ボリューム調節
MENU	メインニューに戻る
MUTE	ミュート
BAND	ラジオモードでバンド切替、DVD／CDモードで再生停止
方向ボタン◀▼▲▶	選択されたメニューに入る
入る、確定	選択されたメニューを確認し、入る
SEL	音声設定
AMS	ラジオチャンネル自動保存
OSD	再生時間表示
⏯	再生／一時停止
ZOOM	ズーム/ブルートゥースモードで電話かける＆出る
ROOT	ＤＶＤメインメニューに戻る/ブルートゥースモードで電話切るボタン
1.2.3.4.5.6.7.8.9.0	数字ボタン
PBC	ＶＣＤメインメニューに戻る
SETUP	設定モードに入ります
SEARCH	ラジオモードで自動検索
AUDIO	オーディオ設定
ANGLE	DVD角度調整
REPEAT	リピート

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。

Q：ナビゲーションが作動しません。

A：GPSルートを設定する必要があります。
下記の手順に従ってナビを起動してください。
① 付属の地図カードを商品本体右上の Map Card スロットに挿入します。
② 右の虫眼鏡のアイコンをタッチして、ルート「\StorgaeCard\Easyway.exe」※を選択し、OK をタッチして下さい。
③ メインメニューの「ナビゲーション」アイコンをタッチして、ナビを起動します。
※地図カードによってルートが違う場合もありますので、詳しくは商品情報ポスターにご参照／販売先にお問い合わせください。

Q：GPS 画面に「No Signal」と表示します。

A：(1) ナビアンテナをできるだけ受信いい所（ダッシュボード前）に置いてください。
(2) ナビアンテナに破損／接触不良があるかどうかをご確認ください。

Q：電源が入りません。

A：(1) 電圧と電流の安定をご確認ください。（最低 12V の電圧、5A の電流が必要）
(2) 配線方法をご確認ください：赤コード：ACC（アクセサリ）に繋ぎ、黄色コード：バッテリー電源のプラス極に繋ぎ、黒コード：電源のマイナス極に繋ぎます。
(3) 配線のヒューズが飛びましたかどうか、接触不良があるかどうかをご確認ください。
(4) 商品を安定化電源に接続してみてください。
(5) 商品をリセットしてみてください。（「RES」/「RST」/「RESET」と表示するボタンを細長もので軽く押してください。）

Q：リモコンが効きません／リモコン操作で本体が反応しません。

A：(1) リモコン後側の電池保護シートをお外しください。
(2) 電池を交換してみてください。
(3) 本商品とリモコンの間に障害物がないよう、商品の発信源に向かって操作してみてください。
(4) リモコンの赤外線ヘッドに向かって携帯カメラを使って写真撮りの状態にしてください。リモコンの任意ボタンを押して、カメラを通して赤外線が見えるかどうかをご確認ください。（見えない場合はリモコンが不良ということです。）

Q：タッチパネルが反応しない／反応が悪い。

A：「タッチ校正」でタッチスクリーンを校正してください。

Q：ラジオが受信できません。

A： (1) ラジオ受信地域を「日本」に選択してください。
(2) ラジオアンテナに破損／接触不良があるかどうかをご確認ください。

Q：DVD ディスクが入れません。

A：商品上部 2 つの保護ねじをお取り外しください。（保護ネジがある場合）

Q：No Disc と表示しディスクを読み込みません。

A：(1) 数枚他の市販正規 CD ／ DVD ディスクを挿入してみてください。
(2)DVD ディスクをクリーニングしてください。
(3) ディスクの向き方を変更してみてください。
(4) 本商品再生可能拡張子対応のディスクをご利用ください。（※再生可能の拡張子はポスターにご参照ください。）

Q：DVD/TV などの画面が表示異常：WARNING PLEASE STOP WATCH VIDEO PLAYER

A： 車走行に安全のために、ブレーキ信号用配線をサイドブレーキに接続すれば、車走行中に映像が映れません。ブレーキ信号用コードをアースか、直接バッテリー電源マイナス極に繋げば、車走行中にも映像が映れます。

Q：音跳びとか画面点滅、白黒、乱れとかしています。

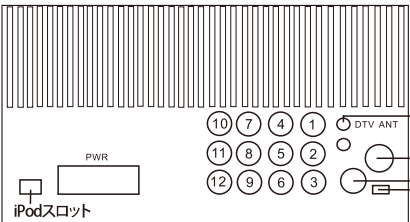
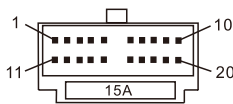
A：本体をリセットしてください、そしてメニューに入ってビデオ制式（AUTO、PAL、NTSC）を調整してみてください 。

Q：再生中ノイズが入っています。

A： 音声の信号出力端子をちゃんとアースに接続してください。（アースに接続とはバッテリの陰極或いは車にある金属フレームに繋ぐことです 。）スピーカー配線が他の配線と干渉しないようよく整いてください。

Q：USB が認識できません / 中のファイルが再生できません。

A :USB の容量が 32GB 以下でいますようお願いいたします。一つのファイルが 4GB を超えないよう、.exe 等のファイルがいないようご注意ください。USB メモリスティックのファイルシステムが FAT ／ FAT32 でありますようご確認お願いいたします。後側／前側の USB ケーブルを通して接続してみてください。

配線図

配 線 接 続
XTRONS®
1
10
11
20
15A
PWR
iPodスロット
デジタル
TVアンテナ
DTV ANT
ＴＶアンテナ
ラジオアンテナ
USB スロット
電 源 配 線 （ Ｐ Ｗ Ｒ ）
1、アース（黒）
ステアリングコントロールアース（黒）
2、12V出力(パワーアンプ)(青/白)
3、空
4、ステアリングコントロール配線1（緑/白）
5、ブレーキ（ピンク）
6、ACC（赤）
7、前右スピーカー -（グレー ／黒）
8、前右スピーカー+（グレー）
9、前左スピーカー -（緑/黒）
10、前左スピーカー+（緑）
11、バッテリー電源配線Ｂ+（黄色）
12、12V出力(オートアンテナ)(青)
13、空
14、ステアリングコントロール配線2（グレー ／白）
15、イルミネーション配線（オレンジ）
16、リバース信号用コード（茶色）
17、後右スピーカー -（グレー/黒）
18、後右スピーカー+（グレー）
19、後左スピーカー -（白/黒）
20、後左スピーカー+（白）
RCA
1、バックカメラ 入力端子
2、フロントカメラ 入力端子
3、ビデオ出力2
4、AUXビデオ入力
5、音声入力 左
6、音声入力 右
7、ビデオ出力1
8、音声出力 後左
9、音声出力 後右
10、サブウーファー出力
11、音声出力 前左
12、音声出力 前右
ご注意：ブレーキ信号用コードをアースか、直接バッテリー電源のマイナス極に繋いでください。
取付け前に、本体の上部に付いている保護ねじを必ずお取り外し下さい。
作 動 電 圧：1 0 . 8 〜 1 6 V
作 動 電 流：最 大 1 0 A